



おし
忍 城
じょう

しんしゅんごう
新春号

ミュージアム通信 No.32

はくがくれんけいてんじ 博学連携展示 おかしのくらし



2月7日(土)~4月5日(日)



みなさんのおじいさん・おばあさんが子供のころどんな道具が使われていたのでしょうか。使っている道具、住んでいる家の様子、着ている服、いろいろなものが今と違ったり、もうなくなってしまったものだったかもしれません。明治から昭和のくらしをみてみましょう。

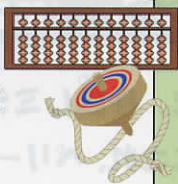
体験コーナー

おかしのあそび

- けん玉
- お手玉
- すごろく
- ぶんぶんごま など

おかしのどうぐ

- そろばん
- 手まわし計算機
- 蚊帳
- など



「はくがくれんけいてんじ」とは？

はくがくれんけいてんじ「博学連携展示」。「博物館」と「学校」が協力して（連携して）つくる展示のことです。博物館を学校の授業に利用するために、小学校3年生の「おかしのくらし学習」にあわせて、先生たちと協力してわかりやすい展示をつくっています。いつもの展示室とは違う、さわったり、体験したりする展示もあります。地域のくらしを知るために、博物館に来てみてください。

むりょうけん
無料券

しょう ちゅうがくせい
(小・中学生のみ)
有効期限

平成27年4月17日まで

開館時間 午前9時~午後4時30分 (入館は午後4時まで)

休館日 毎週月曜日 ほか1/13、23、2/12、27、3/27

(1/12(月)は開館します。)

お問い合わせ TEL 048-554-5911

●次号は4月はじめ頃に発行予定です●

<http://www.city.gyoda.lg.jp/kyouiku/iinkai/sisetu/hakubutukan.html>

平成27年1月16日発行

編集・発行 行田市郷土博物館

〒361-0052 行田市本丸17-23

体験学習のおしらせ

体験学習講座

「貝あわせをつくろう」

2/21(土)

ハマグリのうちわのすえに好きな絵をかき、
平安時代から続く遊び、「貝あわせ」
で遊んでみましょう。ペアになるデザイン
を考えてきてね！



- ・時間 午後1:30~3:30
- ・定員 30名(先着順)
- ・予約 可能(受付カウンター/電話 554-5911)
- ※予約いっぱいになることが多いのでご注意ください。

- ・場所 郷土博物館2階会議室
- ・費用 無料

- 【注意】
- ・5分前には必ずお越しください。
 - ・小学生以下のお子様には大人の方が付き添ってご参加ください。(大人も参加できます)
 - ・会議室の開場は1:10からの予定です。
 - ・汚れても平気な格好でお越しください。

らうんじ・わーくしょっぷ

「むかしのくらし・あそび体験会」

3/7(土)

むかしの道具や遊びを体験してみましょう！

- ★羽子板
- ★ふくわらい
- ★ベーゴマ
- ★むかしのきもの
- ★古式すごろく
- ★けん玉

- ・時間 午前 10:00~12:00
午後 1:30~3:30

・定員 特になし

・予約 なし

・費用 無料

・場所 郷土博物館 講座室

※参加は入館者のみになります。

博物館の展示資料No.9 「手回しミシン」(第2展示室)

明治時代に足袋の端縫いに使われました。手回しミシンは、幕末に黒船来航とともに日本に伝わったとされ、ペリー提督が将軍家に献上したものが最初だと言われています。

行田の足袋づくりは、明治20年に初めての足袋工場がつくられ、23年にはこの手回しミシンが、25年には立体物を縫いやすい「八方ミシン」が使われ始めました。



つくってあそぼう

1月~ お正月のツル

2月~3月 おひなさま